

話題提供

ウキツノガイ (*Creseis acicula*)

(軟体動物門 腹足綱 翼足目 かめがい科)

ウキツノガイは、巻貝に近い仲間で、非常に細長く円筒状の殻をもっています。殻の長さは最大で3センチになり、殻口から出た左右の翼足で遊泳します。

我が国の暖流水域に普通に見られる種類です。昭和53年9月に秋田、山形で大量に発生した記録が残っています。

このウキツノガイが、今年の夏、陸奥湾で大量発生し、ホタテガイ養殖籠に付着しました。今のところ、ホタテガイへの被害はありませんが、手に刺さると痛いそうです。

ケガしないように作業しましょう。

9月20日横浜沖で採取

